

PATENT
P56332

jc903 U.S. PTO
09/874010
06/06/01

8/12/02
R#
#1/2

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Application of:

SHIGEHARU NAKAGAWA

Serial No.: *to be assigned*

Examiner: *to be assigned*

Filed: 6 June 2001

Art Unit: *to be assigned*

For: APPARATUS AND TECHNIQUE FOR ON-DEMAND PRINTING, AND ON-DEMAND PRINTING SERVICES

CLAIM OF PRIORITY
UNDER 35 U.S.C. §119

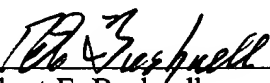
Assistant Commissioner
for Patents
Washington, D.C. 20231

Sir:

The benefit of the filing date of the following prior foreign application, Japanese Priority No. 314284/2000 (filed in Japan on 13 October 2000, and filed in the U.S. Patent and Trademark Office on 6 June 2001), is hereby requested and the right of priority provided in 35 U.S.C. §119 is hereby claimed.

In support of this claim, filed herewith is a certified copy of said original foreign application.

Respectfully submitted,


Robert E. Bushnell
Reg. No.: 27,774
Attorney for the Applicant

Suite 300, 1522 "K" Street, N.W.
Washington, D.C. 20005
(202) 408-9040

Folio: P56332
Date: 6 June 2001
I.D.: REB/kf

特 許 出 願

株式会社トライ・エックス 殿

JC903 U.S. PTO

09/874010



06/06/01

出 願 日	平成 1 2 年 1 0 月 1 3 日
出 願 番 号	特 願 2 0 0 0 - 3 1 4 2 8 4
発 明 の 名 称	オンデマンドプリント仲介装置、方法、及びオンデマンドプリントサービスシステム
請 求 項 の 数	8
審 査 請 求 日	平成 1 2 年 1 0 月 1 3 日
特 許 日	年 月 日
特 許 番 号	第 号
貴社整理番号	
貴社 御 担 当	
当所整理番号	J 5 0 8 5 4 9 0
共同出願人	

志 賀 国 際 特 許 事 務 所

〒169-8925 東京都新宿区高田馬場3丁目23番3号 ORビル

TEL 03-5330-6011 (代表)
FAX 03-5330-6061

受領書

平成12年10月13日

特許庁長官

識別番号 100064908

氏名(名称) 志賀 正武 殿

提出日 平成12年10月13日

以下の書類を受領しました。

項番	書類名	整理番号	受付番号	出願番号通知(事件の表示)
1	特許願	J85490A1	50001329763	特願2000-314284
2	出願審査請求	—	50001329769	特願平12.10.13(J85490A1)

以上



整理番号＝ J 8 5 4 9 0 A 1 提出日 平成 1 2 年 1 0 月 1 3 日
特願2000-314284 頁: 1 / 2

【書類名】 特許願

【整理番号】 J85490A1

【提出日】 平成12年10月13日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 17/60
 G06F 15/00

【発明の名称】 オンデマンドプリント仲介装置、方法、及びオンデマ
 ドプリントサービスシステム

【請求項の数】 8

【発明者】

 【住所又は居所】 広島県呉市本通4丁目5番17号 株式会社トライ・エ
 ックス内

 【氏名】 中川 重治

【特許出願人】

 【識別番号】 500450864

 【氏名又は名称】 株式会社トライ・エックス

【代理人】

 【識別番号】 100064908

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 志賀 正武

【選任した代理人】

 【識別番号】 100108578

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 高橋 詔男

【選任した代理人】

 【識別番号】 100089037

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 渡邊 隆

【選任した代理人】

【識別番号】 100101465

【弁理士】

【氏名又は名称】 青山 正和

【選任した代理人】

【識別番号】 100094400

【弁理士】

【氏名又は名称】 鈴木 三義

【選任した代理人】

【識別番号】 100107836

【弁理士】

【氏名又は名称】 西 和哉

【選任した代理人】

【識別番号】 100108453

【弁理士】

【氏名又は名称】 村山 靖彦

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008707

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

整理番号＝

提出日 平成12年10月13日

頁: 1/ 1

【書類名】 出願審査請求書

【提出日】 平成12年10月13日

【あて先】 特許庁長官 殿

【出願の表示】

 【出願日】 平成12年10月13日提出の特許願

 【整理番号】 J85490A1

【請求項の数】 8

【請求人】

 【識別番号】 500450864

 【氏名又は名称】 株式会社トライ・エックス

【代理人】

 【識別番号】 100064908

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 志賀 正武

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 008707

 【納付金額】 100,300円

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 オンデマンドプリント仲介装置、方法、及びオンデマンドプリントサービスシステム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンピュータネットワークを介して利用者から入力された文書情報等の原稿情報を、利用者の希望する記録媒体を作成可能な出力装置へ出力するオンデマンドプリント仲介装置であって、

前記利用者の端末からコンピュータネットワークを介して前記原稿情報を所定のデータ形式により入力させ、原稿情報データベースへ記録する原稿情報入力手段と、

前記原稿情報が入力されたことを担当者の端末へ通知して、前記原稿情報を前記担当者に取得させる原稿情報取得手段と、

前記担当者に校正後の前記原稿情報を完成原稿情報として入力させ、完成原稿情報データベースへ記録する完成原稿情報記録手段と、

記録された前記完成原稿情報を、利用者の希望する記録媒体を作成可能な出力装置へ出力する出力手段と、

を設けたことを特徴とするオンデマンドプリント仲介装置。

【請求項2】 前記利用者の端末から入力された見積もり要求を、前記担当者の端末へ通知する見積もり要求通知手段と、

前記見積もり要求の通知を受けた前記担当者が作成した見積もり結果を、前記担当者に入力させ、前記利用者の端末へ通知する見積もり結果通知手段と、

を更に設け、

前記原稿情報入力手段は、

前記見積もり結果の通知を受けた前記利用者から前記原稿情報を入力させ、原稿情報データベースへ記録する

ことを特徴とする請求項1に記載のオンデマンドプリント仲介装置。

【請求項3】 前記見積もり結果通知手段は、前記見積もり結果と共に、前記利用者の端末を前記原稿情報入力手段へ接続するための認証用の識別符号を前記利用者の端末へ通知する手段

を更に含むことを特徴とする請求項2に記載のオンデマンドプリント仲介装置

【請求項4】 校正した前記原稿情報の管理情報を、前記担当者に入力させ、管理情報データベースへ記録する管理情報記録手段を更に設け、

前記完成原稿情報記録手段により前記完成原稿情報データベースへ記録される前記完成原稿情報は、前記管理情報により管理される

ことを特徴とする請求項1から請求項3のいずれかに記載のオンデマンドプリント仲介装置。

【請求項5】 前記出力手段は、

記録された前記完成原稿情報を、コンピュータネットワークに接続された複数の前記出力装置のいずれかへ出力する選択手段

を更に含むことを特徴とする請求項1から請求項4のいずれかに記載のオンデマンドプリント仲介装置。

【請求項6】 コンピュータネットワークを介して利用者から依頼された文書情報等の原稿情報を、利用者の希望する記録媒体を作成可能な出力装置へ出力し、作成された記録媒体を利用者へ配送・納品するオンデマンドプリントサービスシステムであって、

請求項1から請求項4のいずれかに記載のオンデマンドプリント仲介装置を用いて、前記利用者に入力させた前記原稿情報を前記出力装置に出力することにより、前記原稿情報を記録した前記利用者の希望する記録媒体を作成する

ことを特徴とするオンデマンドプリントサービスシステム。

【請求項7】 コンピュータネットワークを介して利用者から依頼された文書情報等の原稿情報を、利用者の希望する記録媒体を作成可能な出力装置へ出力し、作成された記録媒体を利用者へ配送・納品するオンデマンドプリントサービスシステムであって、

請求項5に記載のオンデマンドプリント仲介装置を用いて、前記利用者に入力させた前記原稿情報を、前記利用者が前記記録媒体を入手容易な前記利用者の最寄りの出力装置に出力することにより、前記原稿情報を記録した前記利用者の希

望する記録媒体を作成する

ことを特徴とするオンデマンドプリントサービスシステム。

【請求項 8】 コンピュータネットワークを介して利用者から入力された文書情報等の原稿情報を、利用者の希望する記録媒体を作成可能な出力装置へ出力するオンデマンドプリント仲介方法であって、

前記利用者から前記原稿情報を入力させ、原稿情報データベースへ記録する処理と、

前記原稿情報が入力されたことを前記担当者の端末へ通知して、前記原稿情報を前記担当者に取得させる処理と、

前記担当者に校正後の前記原稿情報を完成原稿情報として入力させ、完成原稿情報データベースへ記録する処理と、

記録された前記完成原稿情報を、利用者の希望する記録媒体を作成可能な出力装置へ出力する処理と、

を含むことを特徴とするオンデマンドプリント仲介方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

この発明は、コンピュータネットワークを介して利用者から依頼された原稿等の情報を、利用者の希望する記録媒体（製本された印刷物等の紙媒体を含む）を作成可能な出力装置へ出力するオンデマンドプリント仲介装置、方法、及びオンデマンドプリントサービスシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来のオフセット印刷のワークフローでは、利用者が原稿を作成した後、印刷業者に印刷依頼を行い、印刷業者において印刷用の版下を作成している。作成された版下は、数回にわたる校正を受けて印刷され、その後製本等の処理がなされた後、利用者に納品される。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、現状のワークフローでは、利用者が作成した原稿を元に印刷業者側で再度版下をおこすため、原稿の授受や作業過程の重複によるロスが発生している。また、利用者が作成した原稿を直に版下として使用する場合、製版工程において品質の劣化が生じる可能性があった。

利用者側は、原稿を遠隔地の印刷業者へ送付することは、時間のロスや郵送料の増加等が発生することにつながるため、印刷業者の営業地域を基準にして業者を選ぶしか方法はなく、自由に印刷業者を選択することができなかった。

さらに、例えば利用者が製造業者であって、製造した製品に添付するマニュアル等の印刷物を所用しているような場合、利用者側は注文の際、従来のオフセット印刷業界の料金体系により、単価を下げるためにやむを得ず必要以上に大量の部数を発注せざるを得ないという事情があり、ひいてはその無駄な在庫を保管するための倉庫スペースを確保する必要にせまられ、倉庫代金等の無用のコストが増大する原因となっていた。そのうえ、内容の改訂により修正が生じた場合、旧版の膨大な在庫は廃棄しなければならず、廃棄損によるコスト面のロスの解消も課題となっていた。

同様に、上述の理由から、印刷業者は狭い地域範囲の利用者からしか受注することができず、もっと広い範囲で事業活動を行うことができるシステムの実現が望まれていた。また、同一の情報の出力を再受注した時のために版下および刷版を保管する必要がある、やはり倉庫代金、廃棄損等のコスト面や工数面からもロスが発生する原因となっていた。

【 0 0 0 4 】

本発明は、上記問題点に鑑みてなされたもので、コンピュータネットワークを介して利用者から依頼された原稿等の情報を、デジタルデータとして保管し、担当者の校正等の作業を行った後、利用者の希望する記録媒体を作成可能な出力装置へ出力することで、納期短縮、コスト削減を実現するオンデマンドプリント仲介装置、方法、及びオンデマンドプリントサービスシステムを提供することを目的とする。

【 0 0 0 5 】

【課題を解決するための手段】

上記問題点を解決するために、本発明は、コンピュータネットワークを介して利用者から入力された文書情報等の原稿情報を、利用者の希望する記録媒体を作成可能な出力装置へ出力するオンデマンドプリント仲介装置であって、利用者の端末からコンピュータネットワークを介して原稿情報を所定のデータ形式により入力させ、原稿情報データベースへ記録する原稿情報入力手段（例えば実施の形態のコンテンツサーバ12によるステップS7からステップS9）と、原稿情報が入力されたことを担当者の端末へ通知して、原稿情報を担当者に取得させる原稿情報取得手段（例えば実施の形態のコンテンツサーバ12によるステップS10からステップS13）と、担当者に校正後の原稿情報を完成原稿情報として入力させ、完成原稿情報データベースへ記録する完成原稿情報記録手段（例えば実施の形態のファイル管理サーバ14によるステップS15）と、記録された完成原稿情報を、利用者の希望する記録媒体を作成可能な出力装置へ出力する出力手段（例えば実施の形態の出力管理サーバ17によるステップS17からステップS18）とを設けたことを特徴とする。

以上の構成により、遠隔地の利用者からの受注も可能とし、担当者が受注後速やかに記録媒体の作成を行うことを可能とする。

【0006】

本発明は、上記オンデマンドプリント仲介装置において、利用者の端末から入力された見積もり要求を、担当者の端末へ通知する見積もり要求通知手段（例えば実施の形態のコンテンツサーバ12によるステップS1からステップS3）と、見積もり要求の通知を受けた担当者が作成した見積もり結果を、担当者に入力させ、利用者の端末へ通知する見積もり結果通知手段（例えば実施の形態のコンテンツサーバ12によるステップS4からステップS6）とを更に設け、原稿情報入力手段は、見積もり結果の通知を受けた利用者から原稿情報を入力させ、原稿情報データベースへ記録することを特徴とする。

以上の構成により、オンデマンドプリント仲介装置の利用を希望する顧客を特定することを可能とする。

【0007】

本発明は、上記オンデマンドプリント仲介装置において、見積もり結果通知手

段は、見積もり結果と共に、利用者の端末を原稿情報入力手段へ接続するための認証用の識別符号を利用者の端末へ通知する手段（例えば実施の形態のコンテンツサーバ12によるステップS4からステップS6）を更に含むことを特徴とする。

以上の構成により、オンデマンドプリント仲介装置の利用を希望する顧客以外のオンデマンドプリント仲介装置への不正アクセスを防止することを可能とする。

【0008】

本発明は、上記オンデマンドプリント仲介装置において、校正した原稿情報の管理情報を、担当者に入力させ、管理情報データベースへ記録する管理情報記録手段（例えば実施の形態のファイル管理サーバ14によるステップS16）を更に設け、完成原稿情報記録手段により完成原稿情報データベースへ記録される完成原稿情報は、管理情報により管理されることを特徴とする。

以上の構成により、管理情報を用いて過去の原稿による再受注等の業務を効率良く実行することを可能とする。

【0009】

本発明は、上記オンデマンドプリント仲介装置において、出力手段は、記録された完成原稿情報を、コンピュータネットワークに接続された複数の出力装置のいずれかへ出力する選択手段（例えば実施の形態の出力管理サーバ17によるステップS21からステップS22）を更に含むことを特徴とする。

以上の構成により、利用者に入力させた原稿情報を、利用者が記録媒体を入手容易な利用者の最寄りの出力装置へ出力することを可能とする。

【0010】

本発明は、コンピュータネットワークを介して利用者から依頼された文書情報等の原稿情報を、利用者の希望する記録媒体を作成可能な出力装置へ出力し、作成された記録媒体を利用者へ配送・納品するオンデマンドプリントサービスシステムであって、請求項1から請求項4のいずれかに記載のオンデマンドプリント仲介装置を用いて、利用者に入力させた原稿情報を出力装置に出力することにより、原稿情報を記録した利用者の希望する記録媒体を作成することを特徴とする。

【0 0 1 1】

本発明は、コンピュータネットワークを介して利用者から依頼された文書情報等の原稿情報を、利用者の希望する記録媒体を作成可能な出力装置へ出力し、作成された記録媒体を利用者へ配送・納品するオンデマンドプリントサービスシステムであって、請求項5に記載のオンデマンドプリント仲介装置を用いて、利用者に入力させた原稿情報を、利用者が記録媒体を入手容易な利用者の最寄りの出力装置に出力することにより、原稿情報を記録した利用者の希望する記録媒体を作成することを特徴とする。

【0 0 1 2】

本発明は、コンピュータネットワークを介して利用者から入力された文書情報等の原稿情報を、利用者の希望する記録媒体を作成可能な出力装置へ出力するオンデマンドプリント仲介方法であって、利用者から原稿情報を入力させ、原稿情報データベースへ記録する処理と、原稿情報が入力されたことを担当者の端末へ通知して、原稿情報を担当者を取得させる処理と、担当者に校正後の原稿情報を完成原稿情報として入力させ、完成原稿情報データベースへ記録する処理と、記録された完成原稿情報を、利用者の希望する記録媒体を作成可能な出力装置へ出力する処理とを含むことを特徴とする。

【0 0 1 3】

【発明の実施の形態】

(第1の実施の形態)

以下、図面を参照して本発明の第1の実施の形態について説明する。

図1は、本実施の形態の構成を説明するブロック図である。図1において、符号1は、本実施の形態を説明するオンデマンドプリント仲介装置を示す。符号2は、オンデマンドプリント仲介装置1を利用して希望の原稿情報を記録した記録媒体を入手する利用者を示し、コンピュータネットワークに接続可能な操作端末を含むものとする。符号3は、利用者2の端末とオンデマンドプリント仲介装置1を接続するインターネットに代表されるコンピュータネットワークを示す。符号4は、利用者2が依頼した原稿情報の校正・差し替え等の作業を行う担当者を

示し、オンデマンドプリント仲介装置 1 と接続可能な操作端末を含むものとする。符号 5 は、オンデマンドプリント仲介装置 1 を介して、利用者から依頼された原稿情報を記録し、利用者の希望する記録媒体を作成する出力装置を示し、具体的には、電子丁合がとれるトナー式デジタル印刷機 5 1 や、CD-ROM の焼き付け機 5 2、インクジェット式印刷機 5 3、MO 等の光磁気ディスク読み書き機 5 4 等を含む。

なお、出力装置 5 に含まれる装置は、トナー式デジタル印刷機 5 1 や、CD-ROM の焼き付け機 5 2、インクジェット式印刷機 5 3、光磁気ディスク読み書き機 5 4 等のいずれか 1 つであっても良い。また、利用者 2 は、コンピュータネットワーク 3 上にいくつであっても良い。

【0 0 1 4】

また、オンデマンドプリント仲介装置 1 は、ホームページ（WWWサーバにより開示されたコンテンツ情報）を提供するホームページ提供装置 1 a と、利用者が依頼した原稿情報を管理するファイル管理装置 1 b から構成されており、更に、ホームページ提供装置 1 a は、ホームページコンテンツ 1 1 と、コンテンツサーバ 1 2 と、原稿情報データベース 1 3 とから、また、管理するファイル管理装置 1 b は、ファイル管理サーバ 1 4 と、完成原稿情報データベース 1 5 と、管理情報データベース 1 6 と、出力管理サーバ 1 7 とから、それぞれ構成されている。

ホームページコンテンツ 1 1 は、ホームページ提供装置 1 a が利用者 2 へ提供するホームページの情報を記録している。

コンテンツサーバ 1 2 は、ホームページコンテンツ 1 1 に記録された情報を元に、利用者 2、または担当者 4 に情報の入力を行わせ、更に、利用者 2、または担当者 4 へ情報の通知を行う。

原稿情報データベース 1 3 は、利用者 2 が端末からコンテンツサーバ 1 2 の指示する操作により、コンピュータネットワーク 3 を介して入力した原稿情報を、利用者の識別符号に関連づけて記録するデータベースである。

ファイル管理サーバ 1 4 は、担当者 4 がコンテンツサーバ 1 2 を介して原稿情報データベース 1 3 から取得し、担当者 4 に、校正した結果の原稿情報を完成原

稿情報として、また管理情報を管理ファイルとして、ファイル管理装置 1 b へ記録させる。

完成原稿情報データベース 1 5 は、担当者 4 が入力する完成原稿情報を記録するデータベースである。

管理情報データベース 1 6 は、担当者 4 が入力する完成原稿情報の管理ファイルを記録するデータベースである。

出力管理サーバ 1 7 は、出力装置 5 への完成原稿情報の出力を制御する制御装置である。

【 0 0 1 5 】

なお、ホームページコンテンツ 1 1 と、原稿情報データベース 1 3 と、完成原稿情報データベース 1 5 と管理情報データベース 1 6 は、ハードディスク装置や光磁気ディスク装置、フラッシュメモリ等の不揮発性のメモリや、R A M (R a n d o m A c c e s s M e m o r y) のような揮発性のメモリ、あるいはこれらの組み合わせによるコンピュータ読み取り、書き込み可能な記録媒体より構成されるものとする。

【 0 0 1 6 】

また、コンテンツサーバ 1 2 と、ファイル管理サーバ 1 4 と、出力管理サーバ 1 7 は、それぞれ、専用のハードウェアにより実現されるものであってもよく、また、メモリおよび C P U (中央演算装置) により構成され、上記の各部の機能を実現するためのプログラムをメモリにロードして実行することによりその機能を実現させるものであってもよい。

【 0 0 1 7 】

また、オンデマンドプリント仲介装置 1 には、周辺機器として入力装置、表示装置等 (いずれも図示せず) が接続されるものとする。ここで、入力装置とはキーボード、マウス等の入力デバイスのことをいう。表示装置とは C R T (C a t h o d e R a y T u b e) ディスプレイ装置や液晶表示装置等のことをいう。

【 0 0 1 8 】

次に、本実施の形態の動作を図面を用いて説明する。

図 2 は、本実施の形態の動作を説明するシーケンス図である。

図 2 において、オンデマンドプリント仲介装置 1 のコンテンツサーバ 1 2 が、

まず利用者 2 に、端末から見積もりの要求を行わせる（ステップ S 1）。見積もりの要求は図 3 に示すように、コンテンツサーバ 1 2 が提供するホームページ上のメニューを選択することにより、オンデマンドプリント仲介装置 1 へ通知される。

次に、コンテンツサーバ 1 2 は、図 4 に示すような入力操作画面を利用者 2 の端末へ表示して、見積もる際に必要な希望条件の要求を行い（ステップ S 2）、利用者 2 に表示画面に従って希望条件を入力させる（ステップ S 3）。図 4 の例は、原稿情報は所定のデータ形式で表された文書情報で、出力装置 5 が出力する記録媒体を製本された印刷物として説明した場合の条件入力操作画面である。入力操作では、利用者に名前や見積もり結果を通知するための電子メールアドレスの他、原稿サイズやページ数、記録媒体として出力される製本後の印刷物の製本形態（ホッチキス製本、バイнда製本、くるみ製本等）や表紙の有無、材質（色紙上質紙（特厚口）、色紙上質紙（レザック）、印刷等）、印刷物の部数等を入力させ、“送信ボタン”の押下によりオンデマンドプリント仲介装置 1 へ通知させる。

見積もる際の希望条件が入力されたら、コンテンツサーバ 1 2 は、担当者 4 の端末へ見積もり要求が入力されたことを通知する（ステップ S 4）。

見積もり要求の通知は、図 5 に示すような電子メール形式により行われ、担当者 4 は通知された内容に従い見積もりを行う（ステップ S 5）。

そして、見積もりの結果を担当者 4 の端末から、コンテンツサーバ 1 2 を介して利用者 2 の端末へ、図 6 に示すような電子メール形式により通知する（ステップ S 6）。この時、通知される電子メールには、見積もり結果の金額の他に、利用者 2 が端末をコンテンツサーバ 1 2 の原稿情報入力処理へ接続するための認証用の識別符号である、お客様 ID とお客様パスワードを併記する。

【0019】

利用者 2 は、見積もり結果とお客様 ID、及びお客様パスワードを入手したら、図 3 に示した、コンテンツサーバ 1 2 が提供するホームページ上の“2. データ入稿”メニューを選択することにより、原稿情報の入稿の実行（プリントサービスへのログイン）を要求する（ステップ S 7）。

コンテンツサーバ12は、図7に示すような利用者2の端末をコンテンツサーバ12の原稿情報入力処理へ接続する場合の操作画面を利用者2の端末へ表示し（ステップS8）、利用者2は、通知されたお客様IDとお客様パスワードを該操作画面に入力し、“ログインボタン”の押下により端末を原稿情報入力処理へ接続する（ステップS9）。

利用者2の端末が原稿情報入力処理へ接続されたら、コンテンツサーバ12は、図8に示すような原稿情報の入力画面を利用者2の端末へ表示し（ステップS10）、利用者2は画面の“参照ボタン”により端末内の所定のデータ形式により表された原稿情報を選択後、“アップロードボタン”の押下により、コンテンツサーバ12へ原稿情報を入力する（ステップS11）。ここで、所定のデータ形式により表された原稿情報とは、印刷した時と同じイメージが得られるPDF（Portable Document Format）ファイルにされた原稿情報や、マークアップ言語であるhtml（Hyper Text Markup Language）で記述された原稿情報が好ましい。

【0020】

次に、コンテンツサーバ12は、入力された原稿情報を、原稿情報データベース13へ、利用者のお客様IDと共に記録したら、担当者4に原稿情報の入力を知照する（ステップS12）。通知は、担当者4の端末が定期的にコンテンツサーバ12へアクセスして原稿情報の入力を監視しても良いし、コンテンツサーバ12が入力と同時に担当者4の端末へ通知しても良い。

原稿情報の入力を通知された担当者4は、コンテンツサーバ12を介して、原稿情報データベース13から、入力された原稿情報を取得する（ステップS13）。図10は、利用者が入力した原稿情報を、担当者がコンテンツサーバ12を介して取得する場合の操作画面の一例を示す図である。図10には、担当者が原稿情報を取得する“Downloadボタン”、及び原稿情報データベース上から削除する“Deleteボタン”と共に、アップロードされている原稿情報の一覧が表示されている。原稿情報の一覧は、原稿情報をアップロードした送付元を“From”、原稿情報の送付先を“To”で、また原稿情報名を“Real Name”、原稿情報のアップロード時間を“Upload Time”で表

示する。担当者4は、本操作画面により、通知された情報に従い目的の原稿情報をダウンロードする。例えば、図9に示した例では、“try-extraror”さんから、“a.htm”というHTMLファイルが入力されているので、“From”の欄が“try-extraror”、“Real Name”の欄が“a.htm”の原稿情報を取得する。

次に、原稿情報を取得した担当者4は、原稿の校正を行い（ステップS14）、ファイル管理サーバ14は、担当者4に校正後の完成原稿情報を入力させ、完成原稿情報データベース15へ保存する（ステップS15）。但し、原稿情報に校正の必要がない場合、担当者4に取得された原稿情報は、そのまま完成原稿情報となる。この場合、原稿情報データベース13から完成原稿情報データベース16へ、直接原稿情報を移動させるようにしても良い。

【0021】

また、ファイル管理サーバ14は、担当者4に完成原稿情報を管理するための管理情報を管理ファイルとして入力させ、管理情報データベース16へ記録する（ステップS16）。図11は、担当者4により作成された管理ファイルの記録内容を示した図である。これも、出力装置5が出力する記録媒体を製本された印刷物として説明した場合の管理ファイルであって、管理ファイルには、営業担当者の氏名の他、得意先に関する情報（分類や名前）、完成原稿情報の作成年月日、完成原稿ファイルの名前やパーツ・資料番号、完成原稿情報に使用されている言語、ページ数、ページあたりの単価、更には、印刷物のサイズ、表紙紙質、本紙紙質、表紙印刷面情報、本文印刷面情報、表紙の刷り色、製本様式、製本要領、担当者4の氏名、原稿のデータ形式（種類）、その他完成原稿情報を電子データとして記録した記録媒体（例えば、MO等の光磁気ディスクやテープ媒体）の管理番号等が記録される。

ファイル管理サーバ14が、完成原稿情報を完成原稿情報データベース15へ、また、管理ファイルを管理情報データベース16へ記録したら、出力管理サーバ17は、担当者4の指示により（ステップS17）、完成原稿情報を出力装置5へ出力する（ステップS18）。この時、出力装置5に複数の装置（例えば、トナー式デジタル印刷機51や、CD-ROMの焼き付け機52、更にはインク

ジェット式印刷機 5 3、光磁気ディスク読み書き機 5 4 等) が含まれる場合は、担当者 4 が該当する出力装置を指示するものとする。

そして、出力装置 5 は、完成原稿情報を記録した利用者が希望する記録媒体（例えば製本された印刷物や CD-ROM 媒体）を作成し（ステップ S 1 9）、作成された記録媒体は、郵便や宅配業等の配送手段により利用者 2 へ納品される（ステップ S 2 0）。

【 0 0 2 2 】

（第 2 の実施の形態）

次に、図面を参照して本発明の第 2 の実施の形態について説明する。

図 1 2 は、本実施の形態の構成を説明するブロック図である。図 1 2 において、第 1 の実施の形態で説明した図 1 と同じ符号を付与した構成要素は、第 1 の実施の形態で説明した構成要素と同じ動作を行う構成要素であるので、ここでは説明を省略する。

図 1 と異なる符号を付与した構成要素を説明すると、符号 2 - 1 ~ 2 - n は、第 1 の実施の形態で説明した操作端末を含む利用者を示し、複数の利用者を符号 2 の後に付与した” - 1 ~ - n ” の符号で区別する。符号 5 - 1 ~ 5 - n は、オンデマンドプリント仲介装置 1 を介して、利用者から依頼された原稿情報を記録し、利用者の希望する記録媒体を作成するコンピュータネットワーク 3 に接続された出力装置を示し、複数の出力装置を符号 5 の後に付与した” - 1 ~ - n ” の符号で区別する。出力装置 5 - 1 ~ 5 - n は、第 1 の実施の形態と同様に、電子丁合がとれるトナー式デジタル印刷機 5 1 や、CD-ROM の焼き付け機 5 2、インクジェット式印刷機 5 3、MO 等の光磁気ディスク読み書き機 5 4 等を含むものとする。

なお、出力装置 5 に含まれる装置は、トナー式デジタル印刷機 5 1 や、CD-ROM の焼き付け機 5 2、インクジェット式印刷機 5 3、光磁気ディスク読み書き機 5 4 等のいずれか 1 つであっても良い。

また、符号 2、及び符号 5 の後に付与した” - 1 ~ - n ” は、図 1 2 に示すように、それぞれ符号 2 と符号 5 を付与された利用者と出力装置の対応関係を示しており、これは、利用者 2 - 1 にとって出力される記録媒体を入手しやすい最寄

りの出力装置は出力装置 5－1 であり、利用者 2－2 にとって出力される記録媒体を入手しやすい最寄りの出力装置は出力装置 5－2 であり、利用者 2－n にとって出力される記録媒体を入手しやすい最寄りの出力装置は出力装置 5－n であることを意味する。具体的に例を挙げて説明すると、利用者 2－1 が例えば北海道地方の顧客であれば、出力装置 5－1 も北海道地方に配置された出力装置であり、利用者 2－2 が例えば九州地方の顧客であれば、出力装置 5－2 も九州地方に配置された出力装置である。

【0 0 2 3】

次に、本実施の形態の動作を図面を用いて説明する。

図 1 3 は、本実施の形態の動作を説明するシーケンス図である。

図 1 3 において、第 1 の実施の形態で説明した図 2 と同じ処理番号（ステップ番号）符号を付与した処理は、第 1 の実施の形態で説明した処理と同じ動作を行う処理であるので、ここでは説明を省略する。

図 1 と異なる処理番号を付与した処理を説明すると、ファイル管理サーバ 1 4 が、完成原稿情報を完成原稿情報データベース 1 5 へ、また、管理ファイルを管理情報データベース 1 6 へ記録したら、出力管理サーバ 1 7 は、担当者 4 に出力する出力装置を選択させる（ステップ S 2 1）。この時、選択する出力装置は、利用者の最寄りの出力装置を選択する。具体的には、符号 2－1 で示した利用者 1 からの受注であった場合、出力装置は符号 5－1 で示した出力装置 1 を、符号 2－2 で示した利用者 2 からの受注であった場合、出力装置は符号 5－2 で示した出力装置 2 を、それぞれ選択する。

記録媒体を作成する出力装置が選択されたら、出力管理サーバ 1 7 は、担当者 4 の指示により（ステップ S 1 7）、完成原稿情報を選択された出力装置へ出力する（ステップ S 2 2）。

選択された出力装置は、完成原稿情報を記録した利用者が希望する記録媒体（例えば製本された印刷物や CD－ROM 媒体）を作成し（ステップ S 1 9）、作成された記録媒体は、郵便や宅配業等の配送手段により利用者 2 へ納品される（ステップ S 2 0）。

【0 0 2 4】

なお、上述の実施の形態では、オンデマンドプリント仲介装置を、利用者から依頼された原稿情報を記録した記録媒体を作成するシステムの形態を説明したが、記録媒体に記録する情報はこれに限らず、オンデマンドプリント仲介装置を運用する業者が著作権を所有する出版物等の情報を、利用者からの依頼により記録媒体に記録して配送・納品するシステムへ、オンデマンドプリント仲介装置を利用しても良い。

【0025】

また、上述の実施の形態で説明したオンデマンドプリント仲介装置は、その機能を実現するためのプログラムを、コンピュータ読みとり可能な記録媒体に記録して、この記録媒体に記録されたプログラムをコンピュータシステムに読み込ませ、実行することにより、上述の各装置における機能を実現しても良い。

【0026】

ここで、上記「コンピュータシステム」とは、OSや周辺機器等のハードウェアを含み、さらにWWW (World Wide Web) システムを利用している場合であれば、ホームページ提供環境（あるいは表示環境）も含むものとする。また、「コンピュータ読みとり可能な記録媒体」とは、フロッピーディスク、光磁気ディスク、ROM、CD-ROM等の可搬媒体、コンピュータシステムに内蔵されるハードディスク等の記憶装置のことをいう。更に、「コンピュータ読みとり可能な記録媒体」とは、インターネット等のコンピュータネットワークや電話回線等の通信回線を介してプログラムを送信する場合のように、短時間の間、動的にプログラムを保持するもの（伝送媒体もしくは伝送波）、その場合のサーバやクライアントとなるコンピュータシステム内部の揮発性メモリのように、一定時間プログラムを保持しているものも含むものとする。

【0027】

また、上記プログラムは、前述した機能の一部を実現するためのものであっても良く、更に前述した機能をコンピュータシステムに既に記憶されているプログラムとの組み合わせで実現できるもの、いわゆる差分ファイル（差分プログラム）であっても良い。

【0028】

【発明の効果】

以上の如く本発明によれば、利用者が作成した原稿から版下をおこす必要がなくなり、原稿の授受や作業過程の重複による時間のロスの発生と製版工程における品質の劣化の発生を防止することができるという効果が得られる。また、利用者側は、原稿を遠隔地の業者へ送付する際の時間のロスや郵送料の増加等を考慮する必要がなく、自由に業者を選択することができるという効果が得られる。更に、単価を下げるためにやむを得ず必要以上に大量の部数を発注し、多くの在庫を持つという必要がなくなり、倉庫代金等の無用のコストが発生することがないという効果が得られる。また、内容の改訂により生じた修正を電子データ上で修正できるため、従来発生していた旧版在庫の廃棄損によるコスト面のロスも発生することがないという効果が得られる。

同様に、上述の理由から、業者は広い範囲で事業活動を行うことができるという効果が得られ、また、同一の情報の出力を再受注した時のために版下および刷版を保管する必要がないので、やはり倉庫代金、廃棄損等の無用のコストが発生することがないという効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の第 1 の実施の形態の構成を示すブロック図である。

【図 2】 同実施の形態の動作を示すシーケンス図である。

【図 3】 同実施の形態で利用者に見積もり要求を行わせる場合の操作画面の一例を示す図である。

【図 4】 同実施の形態で利用者に見積もり条件を入力させる場合の操作画面の一例を示す図である。

【図 5】 同実施の形態で利用者から入力された見積もり要求を、担当者へ通知する場合の通知画面の一例を示す図である。

【図 6】 同実施の形態で担当者による見積もり結果を、利用者へ通知する場合の通知画面の一例を示す図である。

【図 7】 同実施の形態で利用者に端末を原稿情報入力処理へ接続させる場合の操作画面の一例を示す図である。

【図 8】 同実施の形態で利用者に原稿情報を入力させる場合の操作画面の

一例を示す図である。

【図 9】 同実施の形態で利用者に原稿情報を入力させた場合の確認画面の一例を示す図である。

【図 1 0】 同実施の形態で利用者が入力した原稿情報を、担当者が取得する場合の操作画面の一例を示す図である。

【図 1 1】 同実施の形態で担当者が完成原稿情報を記録する場合に作成する管理情報（管理ファイル）の一例を示す図である。

【図 1 2】 本発明の第 2 の実施の形態の構成を示すブロック図である。

【図 1 3】 同実施の形態の動作を示すシーケンス図である。

【符号の説明】

- 1 オンデマンドプリント仲介装置
- 2 利用者
- 2-1～2-n 利用者
- 3 コンピュータネットワーク
- 4 担当者
- 5 出力装置
- 5-1～5-n 出力装置
- 51 トナー式デジタル印刷機、
- 52 CD-ROMの焼き付け機
- 53 インクジェット式印刷機
- 54 光磁気ディスク読み書き機
- 11 ホームページコンテンツ
- 12 コンテンツサーバ
- 13 原稿情報データベース
- 14 ファイル管理サーバ
- 15 完成原稿情報データベース
- 16 管理情報データベース
- 17 出力管理サーバ
- S1～S3 見積もり要求通知手段

S 4 ~ S 5 見積もり結果通知手段

S 7 ~ S 9 原稿情報入力手段

S 1 0 ~ S 1 3 原稿情報取得手段

S 1 5 完成原稿情報記録手段

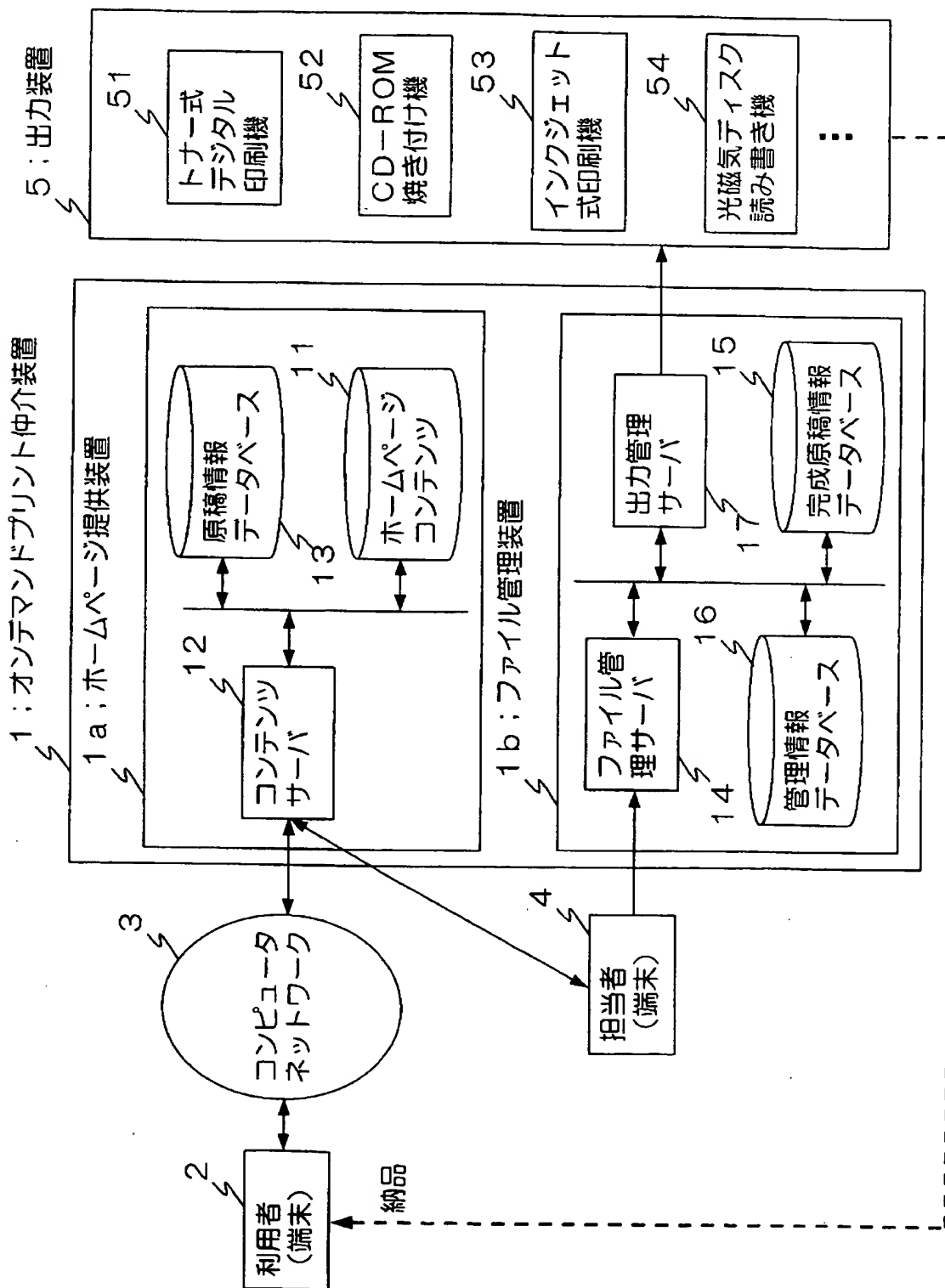
S 1 6 管理情報記録手段

S 1 7 ~ S 1 8 出力手段

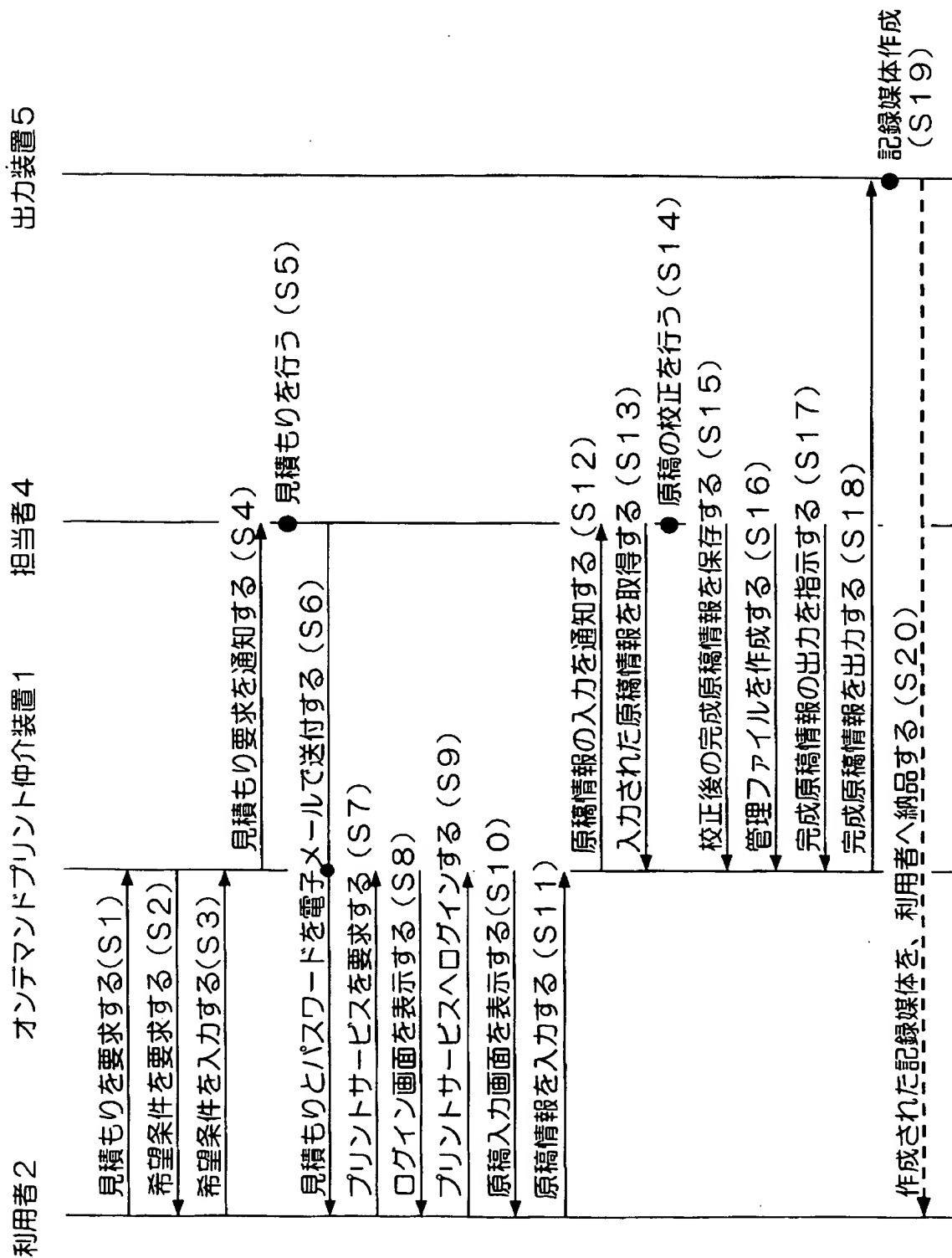
S 2 1 ~ S 2 2 選択手段

【書類名】 図面

【図1】



【図2】



【図 3】

1. お見積もり

まず、ページ数、出力部数、表紙の有無などを入力し、送信ボタンを押してください。お見積もり結果を返信いたします。

2. データ入稿

先に、お見積もりをしてください。お見積もり結果とともにユーザーIDをお知らせいたしますので、こちらからサーバーへデータを転送してください。

【図 4】

お名前	<input type="text" value="try-extaro"/>	
E-mail	<input type="text" value="taro@tryex.com"/>	
原稿サイズ	<input type="text" value="A4"/>	<input type="button" value="▽"/>
ページ数	<input type="text" value="100"/>	
出力部数	<input type="text" value="50"/>	
表紙の有無	<input type="text" value="色紙上質紙 (レザック)"/>	<input type="button" value="▽"/>
製本形態	<input type="text" value="くるみ製本"/>	<input type="button" value="▽"/>
通信欄	<input type="text"/>	
<div><input type="button" value="送信"/> <input type="button" value="リセット"/></div>		

【図5】

差出人 : Nobody<nobody@uban.co.jp>
送信日時 : 2000年09月10日 日曜日 7:56PM
件名 : 見積もり依頼が来ました。

2000/09/11 11:56:43

1. お名前=try-extaro
 2. メールアドレス=taro@tryex.com
 3. 原稿サイズ=A4
 4. ページ数=100
 5. 出力部数=50
 6. 表紙の有無=色紙上質紙 (レザック)
 7. 製本形態=くるみ製本
 8. 通信欄=
- B1=送信

【図6】

差出人 : taro suzuki<tryex@uban.co.jp>
宛先 : Nobody<nobody@uban.co.jp>
送信日時 : 2000年09月10日 日曜日 7:56PM
件名 : 見積もり依頼が来ました。

>2000/09/11 11:56:43

>


- >1. お名前=try-extaro
 - >2. メールアドレス=taro@tryex.com
 - >3. 原稿サイズ=A4
 - >4. ページ数=100
 - >5. 出力部数=50
 - >6. 表紙の有無=色紙上質紙 (レザック)
 - >7. 製本形態=くるみ製本
 - >8. 通信欄=
- >B1=送信

お見積もり結果 =25000円
お客様ID =try-extaro
お客様パスワード=0001

【図7】

お客様ID


お客様パスワード



【図8】

To: try-ex

File



【図9】

From : try-extaro

To : try-ex

File Name : a.htm

Upload Time (JST): Mon Sep 11 12:15:29 2000

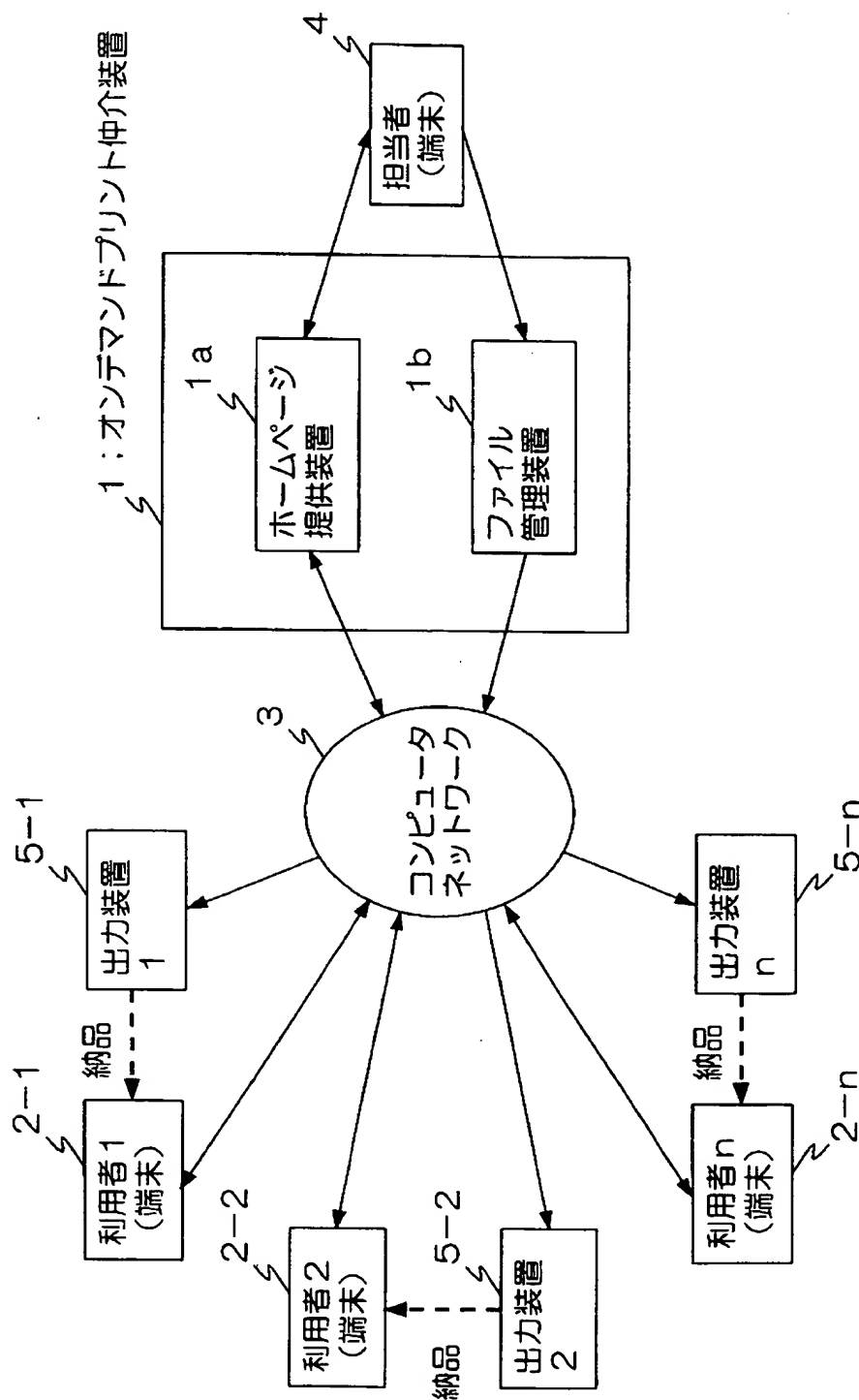
【図 1 0】

Delete	From	To	Real Name	Download	Upload Time (JST)
<input type="button" value="Delete"/>	try-ex	sawaragi@aal.com	ドキュメント 見慣れり	<input type="button" value="Download"/>	Mon Aug 21 19:39:00 2000
<input type="button" value="Delete"/>	try-ex	sawaragi@aal.com	製本タイプ	<input type="button" value="Download"/>	Mon Aug 21 19:40:07 2000
<input type="button" value="Delete"/>	suzuki@aal.com	try-ex	ネットワーク キング .doc	<input type="button" value="Download"/>	Mon Aug 23 18:21:33 2000
<input type="button" value="Delete"/>	suzuki@aal.com	try-ex	ネットワーク キング 注文. pdf	<input type="button" value="Download"/>	Mon Aug 23 18:22:26 2000
<input type="button" value="Delete"/>	suzuki@aal.com	try-ex	ネットワーク LAB. doc	<input type="button" value="Download"/>	Mon Aug 23 18:22:43 2000
<input type="button" value="Delete"/>	try-extaro	try-ex	a. htm	<input type="button" value="Download"/>	Mon Sep 11 12:15:29 2000

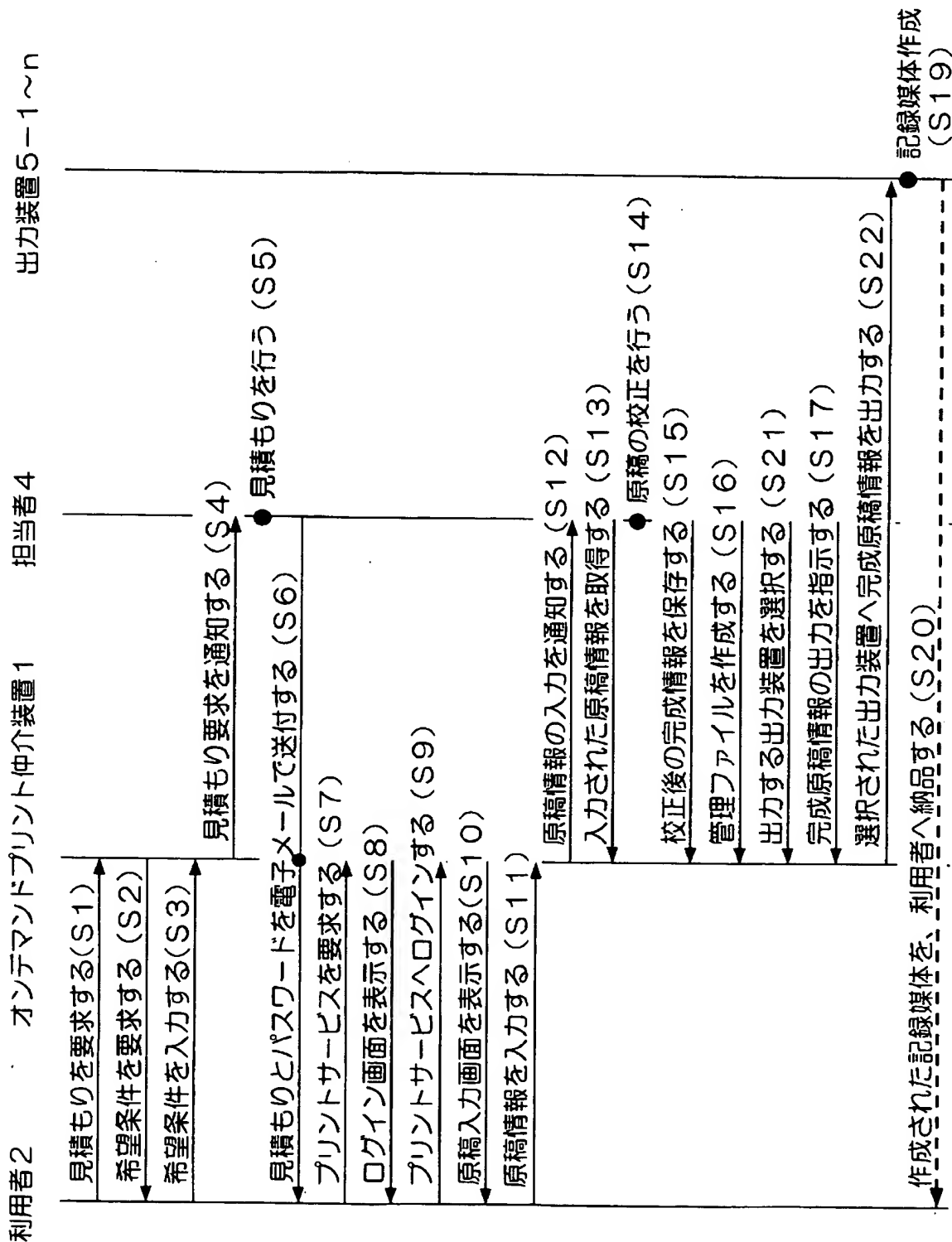
【図11】

営業担当名	鈴木 太郎
得意先分け	○一般 ●特約
得意先名	AAA工業(株)
作成年月日	2000/09/08
品名	インストラクションマニュアル
パーツ・資料番号	MOHEN301E-ABC
言語	英語
ページ数	118
単価	1480
サイズ	A4
表紙紙質	スタクリン175(PP張り)
本紙紙質	スタクリン75B
表紙印刷面	●表1 ○表2 ○表3 ○表4
本文印刷面	○片面 ●両面
表紙刷り色	ライトブルー
製本様式	○ホッチキス ●くるみ ○中綴じ ○バインダー ○上製本 ○綴じなし
製本要領	指定なし
担当者	田中(東京)
原稿種類	PDF
MO番号	100M
テープ番号	100T
備考	

【図 1 2】



【図13】



This Page Blank (uspto)